

申込フォーム

申込締切
8月25日(月)



信州大学総合健康安全センター主催

メンタルヘルス講演会

21世紀のアイデンティティ形成の
課題と対策

日時

令和7年 9月2日 (火) 15:00~16:00

会場

中央図書館 2階 セミナー室 (松本市旭3-1-1)

講師

熊代 亨 先生

精神科専門医・精神保健指定医

対象

本学教職員

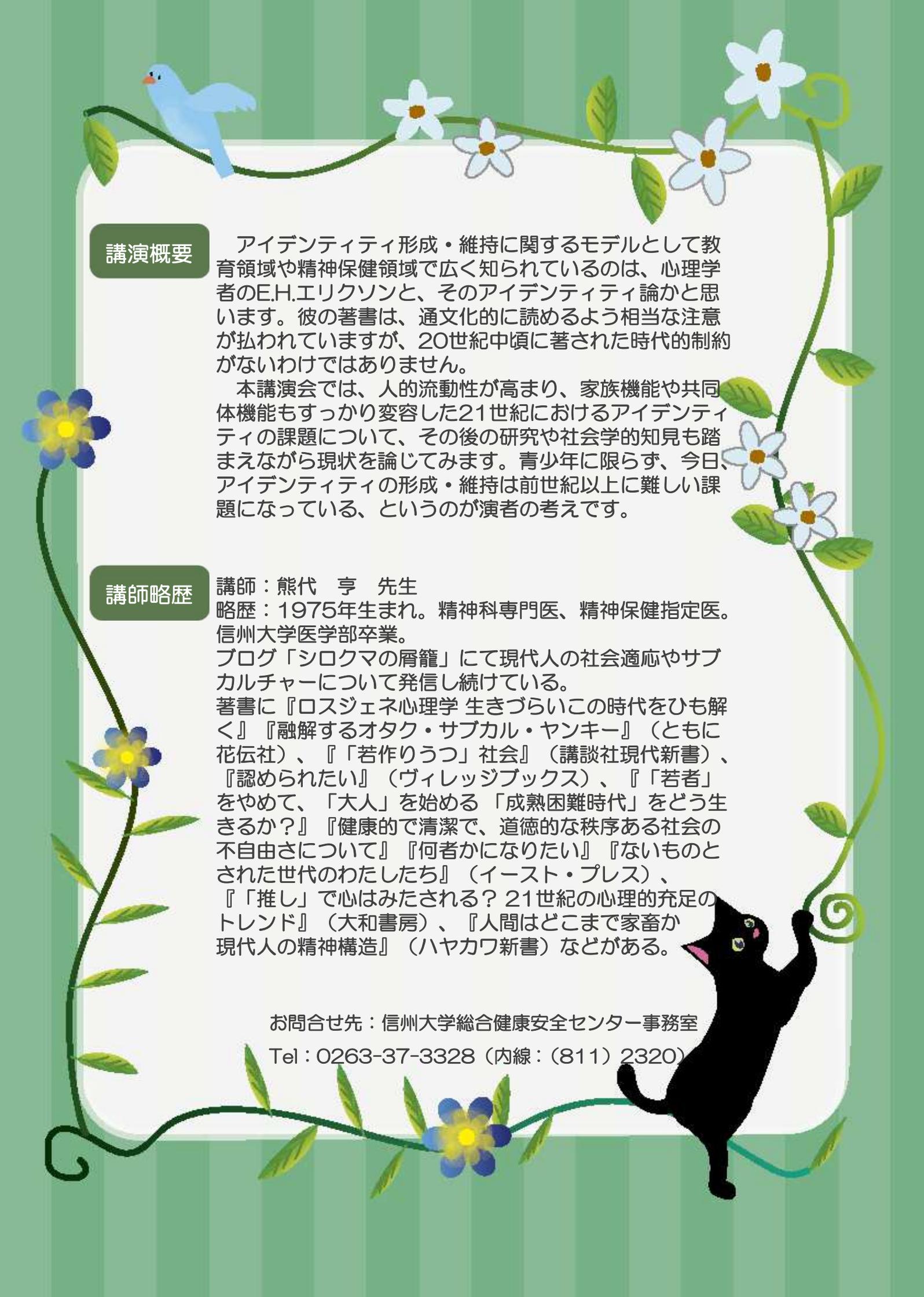
長野県内の精神保健に携わる方々

申込

8月25日(月)までに、以下のフォームから
お申込みください。

<https://forms.gle/cz3vDWbVM4E7baieA>





講演概要

アイデンティティ形成・維持に関するモデルとして教育領域や精神保健領域で広く知られているのは、心理学者のE.H.エリクソンと、そのアイデンティティ論かと思えます。彼の著書は、通文化的に読めるよう相当な注意が払われていますが、20世紀中頃に著された時代的制約がないわけではありません。

本講演会では、人的流動性が高まり、家族機能や共同体機能もすっかり変容した21世紀におけるアイデンティティの課題について、その後の研究や社会的知見も踏まえながら現状を論じてみます。青少年に限らず、今日、アイデンティティの形成・維持は前世紀以上に難しい課題になっている、というのが演者の考えです。

講師略歴

講師：熊代 亨 先生

略歴：1975年生まれ。精神科専門医、精神保健指定医。信州大学医学部卒業。

ブログ「シロクマの屑籠」にて現代人の社会適応やサブカルチャーについて発信し続けている。

著書に『ロスジェネ心理学 生きづらいこの時代をひも解く』『融解するオタク・サブカル・ヤンキー』（ともに花伝社）、『「若作りうつ」社会』（講談社現代新書）、『認められたい』（ヴィレッジブックス）、『「若者」をやめて、「大人」を始める「成熟困難時代」をどう生きるか？』『健康的で清潔で、道徳的な秩序ある社会の不自由さについて』『何者かになりたい』『ないものとされた世代のわたしたち』（イースト・プレス）、『「推し」で心はみたされる？ 21世紀の心理的充足のトレンド』（大和書房）、『人間はどこまで家畜か 現代人の精神構造』（ハヤカワ新書）などがある。

お問合せ先：信州大学総合健康安全センター事務局

Tel：0263-37-3328（内線：（811）2320）